

大人への門出の日に

NO.09
マイシティマガ

1月13日、このたび晴れて大人の仲間入りを果たすこととなった市内の新成人878人を祝福する「茂原市成人式」が茂原市民会館で行われ、晴れやかな着物姿や凛々しいスーツ姿の新成人たちで会場が埋め尽くされていました。

式典では、田中市長や来賓からお祝いの言葉があったほか、高橋彩夏さんと田村涼太さんが新成人代表としてあいさつし、今まで支えてくれた家族、先生、友人、地域の方々への感謝の気持ちを伝えました。



▲旧友との久しぶりの再会に喜びの花が咲いた式典会場

茂原公園

環境美化活動を実施

NO.06
マイシティマガ

12月15日、茂原市建設業組合が、茂原高校の運動部員の協力を得て、落葉が降りつもった茂原公園内を清掃するクリーン作戦を行いました。

この清掃作業は、茂原市と災害対策に関する協定を締結している同組合が、災害時を想定したシミュレーションも兼ねて実施するもので毎年行っています。参加者が約3時間一生懸命に作業した結果、公園内は見違えるようにきれいになりました。



▲落葉をかき集める参加者たち

NO.07
マイシティマガ

年末恒例！

力士による餅つき

12月23日、市内法目にある特別養護老人ホーム「実恵園」で、大相撲・北の湖部屋の関取・力士らを招いての「餅つき大会・クリスマス会」が開かれました。これは入所者に年末を楽しんでもらおうと催しているもので、今回で20回目の開催。

会場では、力士が杵と臼によって餅をつき上げ、できあがった餅はあんこ餅やきな粉、からみ餅にされて、ちゃんこ鍋と一緒に入所者をはじめその家族や訪れた地域住民に振る舞われました。



▲軽々と杵を振り上げて餅をつく力士

NO.10
マイシティマガ

市内工場見学会

10月26日、本市の工業への理解と認識を深めてもらうことを目的に、市商工観光課主催による「市内工場見学会」を実施し24人の市民が参加しました。

訪問したのは、関東天然瓦斯開発㈱、TOTOハイリピング㈱および日本ロストワックス㈱の3社。それぞれの工場を担当者から説明を受けた参加者は積極的に質問をするなど、市内工業の知識を深めていました。



▲精密鋳物品の金型を製作する日本ロストワックス㈱の工場内を見学する参加者たち

100歳を祝して

NO.08
マイシティマガ

このたび、東南アジアをはじめとする世界各国との文化芸術交流を推進している団体・国際芸術家里親の会は、100歳以上のお年寄りに、長年にわたり社会に貢献されたことへの敬意を表して木内キミ江画伯作の「光明」と題する絵画を贈呈。

また、12月23日には同会の代表およびバングディッシュ大使が実恵園などの市内老人ホームを訪問し、バングラディッシュの画家が描いた似顔絵を希望のあった長寿者に直接手渡しました。



▲似顔絵と記念絵画を手渡す国際芸術家里親の会・加藤明彦会長（左から2人目）